

※下表は、ワークショップ参加者によってまとめられたアクションプランシートの内容を一覧表形式に再構成したものです。

1. 【施設】安全・防災・災害時対応			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
安全のための施策	計画地内	施設の運転状況等を周辺住民が監視できるようにしたい	<ul style="list-style-type: none"> Webカメラを利用した、工場内の24時間公開 掲示板による環境測定値のリアルタイム表示
施設の敷地に災害時避難場所を確保する	計画地内	—	<ul style="list-style-type: none"> 施設建物内に防災センターを整備 施設敷地内に防災井戸を整備

2. 【施設】環境エコ対策			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
太陽光発電・風力発電の利用	施設	循環型社会に寄与する施設、地球にやさしい施設とするため。	太陽光・風力発電式街灯の導入 太陽光発電パネルの設置
雨水有効利用	施設	循環型社会に寄与する施設、地球にやさしい施設とするため。	雨水貯留→植栽への散水、洗車に活用など
エコ収集車の導入	収集車	燃料削減、排ガス中の汚染物質低減効果が期待できるほか、ハイブリッド型ごみ収集車はエンジンを停止させた状態で塵芥装置を駆動させることができるため、ごみ回収時の作業音（圧縮時のモーター作動音）が低減されるから。	エコ収集車の導入

3. 【施設】計画地内の既存緑地・自然地の保護			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
緑地の保護	計画地内	—	・なるべく緑地を残す
既存の自然を残した施設整備	計画地内	<ul style="list-style-type: none"> 計画地の豊かな自然をできる限り残したい 過去に計画地で谷地が埋め立てられてから、沢の水量が減った。 	・神明神社、サンクチュアリ、ほこらの保全・保護など

4. 【施設】環境学習の場の整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
工場見学のための空間の整備	施設内	環境学習の場を整備する	<ul style="list-style-type: none"> 工場内に専用の見学コースを設ける 学校関係用の3クラスが入る説明会用の部屋を整備する
環境学習ができる場の整備	施設内	—	・環境学習できる施設の整備

5. 【付帯施設】コミュニティ施設の整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
施設内に会議室・音楽室・体育館などのコミュニティ施設を整備する	施設内	近隣住民が気軽に利用できるコミュニティ施設や、健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	<ul style="list-style-type: none"> 会議室（集会室） 音楽室 体育館（軽スポーツ、健康づくりのための設備、講演会会場）
大戸公会堂の代わりになる施設	施設内	—	・施設内に市民センターのような機能（ホール等）を整備する
子どもセンター	施設内 計画地内	— (子どもが安全に遊べる施設がない、子どもセンターばおは遠い)	・子どもセンターばおのサテライト施設の整備

6. 【付帯施設】郷土資料館等観光資源を活かす施設の整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
郷土館の整備	計画地内	—	・相原の歴史、著名人を紹介する施設
観光資源を活かす施設	計画地内	—	下記の人物・史跡に関する資料館や観光施設の整備 ・八木重吉、中村雨紅 ・多摩送信所跡、善寧児先生碑、相原のまぐさ場

7. 【周辺】公園・広場等の整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
通り抜け可能な公園・散策路	計画地 計画地周辺	子どもの安全・安心な遊び場（死角が少なく安全な遊び場）を整備したい ・団地は高齢化が進んでおり、団地内公園で子供が遊ぶと騒音の苦情がくることがある。 ・川遊びも危険 ゆくのき学園⇄家政学院大方面を結ぶ道の整備（家政学院から直接ゆくのき学園に行く道を整備したい）	・ピオトープの整備 ・自然公園の整備 ・展望台整備 ・自然のなかのアスレチック施設、ローラー滑り台などの整備
学校裏口からの通路	計画地周辺 （学校との境界部分）	学校の東側の森林の方向に、裏口が設置されているが、現況、裏口より先は未整備	—
子どもの遊び場の整備	計画地内	近隣住民が気軽に利用できるコミュニティ施設や、健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	・子どもの遊び場の整備
イベントができる広場・グラウンドを整備する	計画地内	近隣住民の健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い 相原地区には、まとまった面積の広場がない	・どんと焼きができるくらいの広さのグラウンドを整備する ・マレットゴルフ、BBQ、どんと焼き、子供のための芝生広場 ・軽スポーツができる広場を整備する
ハイキングコース・ジョギングコースの整備	計画地 計画地周辺	近隣住民が気軽に利用できるコミュニティ施設や、健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	・コースの途中には日よけベンチを設置する
公衆トイレの整備	計画地内	付近を散策する人向けのトイレの設置。 （時々、町内会館のトイレの提供を求められるが、管理上提供することが難しい）	トイレは、『自然公園等施設技術指針』（環境省）に準じた多機能トイレ（ユニバーサルデザインのトイレ）を整備したい。
展望台の整備	計画地内	山の高低差を活かした、相原を見渡せる展望台を整備したい	山の頂部に、富士山の見える展望台を整備する

8. 【施設周辺】町田街道・通学用歩道の道路整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
町田街道の渋滞緩和（右折渋滞対策）	町田街道	町田街道の渋滞は、右折車が原因となっていることが多い	・時差式信号を設置する ・（長期的には）右折レーンを設置する
通学路の安全確保のため、収集車の通行時間帯を登下校時間から外す	通学路	町田街道は、狭く、交通量も多いため安全性に課題があるから	登校：07:30～08:30 下校：14:30～17:00は収集車の通行を制限する。
登下校時間帯に、警察官等による誘導・安全指導を行う	通学路	町田街道は、狭く、交通量も多いため安全性に課題があるから	警察官等により、交差点等の危険箇所での安全指導・誘導を行う
児童が通学に利用している通学用歩道の整備	通学に利用されている 通路	町田街道は、狭く、交通量も多い。児童のなかには、自動車が通行しないため比較的安全性の高い、市道堺412号線（畑の中の通路）を利用している者もいる。ただし、この道も雑草が繁茂しているし、夜はかなり暗い。	市道堺412号線に対し、以下の整備を行う。 ・歩行者専用道路として整備する。 ・水たまりのない道路とする。 ・街灯を設置する。 ・切通しの崩れ対策を行う。
町田街道の歩道を拡幅する	通学路	町田街道は、狭く、交通量も多いため安全性に課題があるから	歩道が無い、歩道の中央に電柱が設置されている部分などには片側だけでも歩道を整備してほしい。（理想的には、幅員1.5mの歩道を車道の両側に設けたい）

9. 【施設周辺】景観への配慮			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
施設周辺の景観にも配慮した整備	計画地周辺	ごみ処理施設＝迷惑施設というイメージの軽減	—

10. 【施設周辺】市道701号線のトンネル（真米トンネル）の安全確保のための整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
明るいトンネルにする！	真米 トンネル	現状、（2014年10月）照明が間引きし て点灯されており、暗い。落ち葉が堆積 して汚れていることが多い。防犯に不安が あり、利用できない。	現状設置されている照明器具を全て点灯す る。 コスト削減のため、LED照明に交換す る。 トンネル内の照度を十分に確保する。 （現状のナトリウムランプでは暗い）
防犯上安全なトンネルに！	真米 トンネル	トンネル内が暗く、防犯上不安がある	非常ボタン設置 防犯カメラ設置（リースで安価なものあ り） スーパー防犯灯の設置
トンネル周辺の歩道整備	真米 トンネル	トンネルの外について、歩道が未整備であ る	歩道整備

11. 【施設周辺】安全・防災・災害時対応			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
土砂崩れの防止	計画地内 計画地周辺	現況、雨上がりに土砂が流れてくる。	・公園整備を通して対策工事を行う。
除雪車の配備	計画地内	大戸は大雪による災害が多い	・除雪車の配備

12. 【施設周辺】コミュニティバス等の整備			
なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
コミュニティバス・シャトルバス・ 乗り合いタクシーの整備	計画地周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・目的地まで直通運行するバスが少ない。 （既存のバス路線を活用するにも目的地に 出るまで乗り換えが必要だったり、迂回 ルートだったりする。） ・法政大学より西側の地域については、バ スの便数が少ない。 ・権現堂はバス路線が無く、バス停まで歩 くか、車を出るしかない。 ・過去に地域で実施したアンケートであ いり交通システムについて、多くの方から 「必要であると思う」との回答を得てい る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大戸⇒ななくに診療所⇒八王子みなみ野 駅⇒八王子医療センターを循環するよう なコミュニティバスがあればよい。 ・政府による、デマンド交通普及支援を 活用する。 ・目的地まで直通運行するバスを整備す る。（特に医療施設）